

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【公表番号】特表 2020-533886 (P2020-533886A)  
【公表日】令和 2 年 11 月 19 日 (2020.11.19)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-047  
【出願番号】特願 2020-514264 (P2020-514264)  
【国際特許分類】

H 0 4 W 36/30 (2009.01)

H 0 4 W 16/28 (2009.01)

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 36/30

H 0 4 W 16/28

H 0 4 W 74/08

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 11 日 (2021.8.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スケジューリングされたエンティティにおけるワイヤレス通信の方法であって、  
デバイス間の通信のために使用されるビームのビーム障害を検出することと、  
前記スケジューリングされたエンティティのネットワーク構成に少なくとも部分的に基  
づいて、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき 1 つまたは複数のビーム障害回  
復リソースを決定することと、

前記ネットワーク構成にしたがって決定された前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リ  
ソースを介して前記ビーム障害回復要求を送信することと、

ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利  
用すべき前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースの前記決定に関連付けられた優先  
度を指定する、および、

ここにおいて、前記ネットワーク構成は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしき  
い値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間の  
しきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも 1 つを指定する、

を備える、方法。

【請求項 2】

スケジューリングエンティティから無線リソース制御 (R R C) シグナリングを介して  
前記ネットワーク構成を受信することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

スケジューリングされたエンティティにおけるワイヤレス通信のための装置であって、  
デバイス間の通信のために使用されるビームのビーム障害を検出するように構成された

検出回路と、

前記スケジューリングされたエンティティのネットワーク構成に少なくとも部分的に基づいて、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定するように構成された決定回路と、

前記ネットワーク構成にしたがって決定された前記ビーム障害回復リソースを介して前記ビーム障害回復要求を送信するように構成された送信回路と、

ここにおいて、前記決定回路は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられた優先度を決定するように構成された優先度回路をさらに備え、および前記優先度回路は、前記ネットワーク構成中に示された優先度に基づいて前記優先度を決定するように構成される、および、

ここにおいて、前記優先度回路は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、ここにおいて、前記試行のしきい値数は、前記ネットワーク構成中に示される、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、ここにおいて、前記時間のしきい値量は、前記ネットワーク構成中に示される、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量、ここにおいて、前記時間のしきい値量は、前記ネットワーク構成中に示される、

のうちの少なくとも1つを指定するように構成される、

を備える、装置。

【請求項4】

スケジューリングエンティティから無線リソース制御(RRC)シグナリングを介して前記ネットワーク構成を受信するようにさらに構成される、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、前記少なくとも1つのパラメータは、システムフレーム番号(SFN)、サブフレームインジケータ(SFI)、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション(QCL)または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバまたは条件付きハンドオーバのうちの1つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも1つである、請求項3に記載の装置。

【請求項6】

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、

前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメータであり、前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、または、

前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための時間ウィンドウパラメータであり、前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、請求項3に記載の装置。

【請求項7】

前記優先度回路は、

リソースタイプの第1の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの1つを優先すること、または

異なる優先度に属する1つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、前記優先度に対する例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも1つにしたがって、前記ビーム障害回復リソースを選択するように構成される、請求項3に記載の装置。

**【請求項 8】**

スケジューリングエンティティにおけるワイヤレス通信の方法であって、

ビーム障害を検出することに関連付けられたビーム障害条件を決定することと、

スケジューリングされたエンティティについてのネットワーク構成を確認することと、  
ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害条件に関連付けられたパラメータを含み、および前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられたパラメータをさらに含む、

前記スケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信することと、  
ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを介した前記スケジューリングされたエンティティによる前記ビーム障害回復要求の送信を容易にする、

ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースの決定を容易にするための優先度を指定する、および、

ここにおいて、前記ネットワーク構成は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも1つを指定する、

を備える、方法。

**【請求項 9】**

前記ネットワーク構成は、システムフレーム番号(SFN)、サブフレームインジケータ(SFI)、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション(QCL)または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバーまたは条件付きハンドオーバーのうちの1つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも1つを指定する、請求項1または8に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害の検出を容易にするためのタイマパラメータを指定する、または、

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメータを指定し、および前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、請求項1または8に記載の方法。

**【請求項 11】**

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするために、時間ウィンドウパラメータを指定し、および前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、請求項1または8に記載の方法。

**【請求項 12】**

前記優先度は、

リソースタイプの第1の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの1つを優先すること、または

異なる優先度に属する1つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも1つにしたがって、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを選択することを備える、請求項1または8に記載の方法。

**【請求項 13】**

前記送信することは、複数のスケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク

構成を送信することを備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 14】

前記確認することは、異なるスケジューリングされたエンティティについての異なるネットワーク構成を確認することを備える、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 15】

スケジューリングエンティティにおけるワイヤレス通信のための装置であって、  
ビーム障害を検出することに関連付けられたビーム障害条件を決定するように構成されたビーム障害回路と、

スケジューリングされたエンティティについてのネットワーク構成を確認するように構成されたネットワーク構成回路と、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害条件に関連付けられたパラメータを含み、および前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられたパラメータをさらに含む、

前記スケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信するように構成された送信回路と、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースを介した前記スケジューリングされたエンティティによる前記ビーム障害回復要求の送信を容易にする、

ここにおいて、前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき優先度を決定するように構成された優先度回路をさらに備え、および前記優先度は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースの決定を容易にする、および、

ここにおいて、前記優先度回路は、前記ネットワーク構成に、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも 1 つを指定させるように構成される、

を備える、装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0165

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0165】

[0176]開示された方法におけるステップの特定の順序または階層は、例証的なプロセスの例示であることが理解されるべきである。設計の選好に基づいて、方法におけるステップの特定の順序または階層が再配列され得ることが理解される。添付の方法の請求項は、様々なステップの要素をサンプルの順序で提示しており、その中で具体的に記載されていない限り、提示された特定の順序または階層に限定されることを意図されない。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

スケジューリングされたエンティティにおけるワイヤレス通信の方法であって、

デバイス間の通信のために使用されるビームのビーム障害を検出することと、

前記スケジューリングされたエンティティのネットワーク構成に少なくとも部分的に基づいて、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することと、

前記ネットワーク構成にしたがって決定された前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースを介して前記ビーム障害回復要求を送信することと

を備える、方法。

## [ C 2 ]

スケジューリングエンティティから無線リソース制御 ( R R C ) シグナリングを介して前記ネットワーク構成を受信することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

## [ C 3 ]

前記ネットワーク構成は、システムフレーム番号 ( S F N )、サブフレームインジケータ ( S F I )、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション ( Q C L ) または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバーまたは条件付きハンドオーバーのうちの 1 つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも 1 つを指定する、C 1 に記載の方法。

## [ C 4 ]

前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害の前記検出を容易にするためのタイマパラメータを指定する、C 1 に記載の方法。

## [ C 5 ]

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメータを指定し、および前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、C 1 に記載の方法。

## [ C 6 ]

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするための時間ウィンドウパラメータを指定し、および前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、C 1 に記載の方法。

## [ C 7 ]

前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースの前記決定に関連付けられた優先度を指定する、C 1 に記載の方法。

## [ C 8 ]

前記優先度は、

リソースタイプの第 1 の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの 1 つを優先すること、または

異なる優先度に属する 1 つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも 1 つにしたがって、前記ビーム障害回復リソースを選択することを備える、C 7 に記載の方法。

## [ C 9 ]

前記ネットワーク構成は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも 1 つを指定する、C 7 に記載の方法。

## [ C 10 ]

スケジューリングされたエンティティにおけるワイヤレス通信のための装置であって、デバイス間の通信のために使用されるビームのビーム障害を検出するように構成された検出回路と、

前記スケジューリングされたエンティティのネットワーク構成に少なくとも部分的に基づいて、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき 1 つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定するように構成された決定回路と、

前記ネットワーク構成にしたがって決定された前記ビーム障害回復リソースを介して前記ビーム障害回復要求を送信するように構成された送信回路と

を備える、装置。

[ C 1 1 ]

スケジューリングエンティティから無線リソース制御 ( R R C ) シグナリングを介して前記ネットワーク構成を受信するようにさらに構成される、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 2 ]

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、前記少なくとも1つのパラメータは、システムフレーム番号 ( S F N )、サブフレームインジケータ ( S F I )、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション ( Q C L ) または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバまたは条件付きハンドオーバのうちの1つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも1つである、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 3 ]

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、前記少なくとも1つのパラメータは、前記ビーム障害の検出を容易にするためのタイマパラメータである、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 4 ]

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメータであり、前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 5 ]

前記決定回路は、前記ネットワーク構成中に示された少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための時間ウィンドウパラメータであり、前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 6 ]

前記決定回路は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられた優先度を決定するように構成された優先度回路をさらに備え、および前記優先度回路は、前記ネットワーク構成中に示された優先度に基づいて前記優先度を決定するように構成される、C 1 0 に記載の装置。

[ C 1 7 ]

前記優先度回路は、

リソースタイプの第1の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの1つを優先すること、または

異なる優先度に属する1つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、前記優先度に対する例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも1つにしたがって、前記ビーム障害回復リソースを選択するように構成される、C 1 6 に記載の装置。

[ C 1 8 ]

前記優先度回路は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、ここにおいて、前記試行のしきい値数は、前記ネットワーク構成中に示される、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、ここにおいて、前記時間のしきい値量は、前記ネットワーク構成中に示され

る、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量、ここにおいて、前記時間のしきい値量は、前記ネットワーク構成中に示される、

のうちの少なくとも1つを指定するように構成される、C 1 6に記載の装置。

[ C 1 9 ]

スケジューリングエンティティにおけるワイヤレス通信の方法であって、

ビーム障害を検出することに関連付けられたビーム障害条件を決定することと、

スケジューリングされたエンティティについてのネットワーク構成を確認することと、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害条件に関連付けられたパラメータを含み、および前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられたパラメータをさらに含む、

前記スケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信することと、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを介した前記スケジューリングされたエンティティによる前記ビーム障害回復要求の送信を容易にする、

を備える、方法。

[ C 2 0 ]

前記送信することは、前記スケジューリングされたエンティティに無線リソース制御(R R C)シグナリングを介して前記ネットワーク構成を送信することを備える、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 1 ]

前記ネットワーク構成は、システムフレーム番号(S F N)、サブフレームインジケータ(S F I)、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション(Q C L)または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバーまたは条件付きハンドオーバーのうちの1つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも1つを指定する、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 2 ]

前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害の検出を容易にするためのタイマパラメータを指定する、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 3 ]

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメータを指定し、および前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 4 ]

前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復を容易にするために、時間ウィンドウパラメータを指定し、および前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 5 ]

前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースの決定を容易にするための優先度を指定する、C 1 9に記載の方法。

[ C 2 6 ]

前記優先度は、

リソースタイプの第1の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの1つを優先すること、または

異なる優先度に属する1つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも1つにしたがって、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソース

を選択することを備える、C 2 5 に記載の方法。

[ C 2 7 ]

前記ネットワーク構成は、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも1つを指定する、C 2 5 に記載の方法。

[ C 2 8 ]

前記送信することは、複数のスケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信することを備える、C 1 9 に記載の方法。

[ C 2 9 ]

前記確認することは、異なるスケジューリングされたエンティティについての異なるネットワーク構成を確認することを備える、C 1 9 に記載の方法。

[ C 3 0 ]

スケジューリングエンティティにおけるワイヤレス通信のための装置であって、

ビーム障害を検出することに関連付けられたビーム障害条件を決定するように構成されたビーム障害回路と、

スケジューリングされたエンティティについてのネットワーク構成を確認するように構成されたネットワーク構成回路と、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記ビーム障害条件に関連付けられたパラメータを含み、および前記ネットワーク構成は、ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき1つまたは複数のビーム障害回復リソースを決定することに関連付けられたパラメータをさらに含む、

前記スケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信するように構成された送信回路と、ここにおいて、前記ネットワーク構成は、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを介した前記スケジューリングされたエンティティによる前記ビーム障害回復要求の送信を容易にする、

を備える、装置。

[ C 3 1 ]

前記送信回路は、前記スケジューリングされたエンティティに無線リソース制御(RRC)シグナリングを介して前記ネットワーク構成を送信するように構成される、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 2 ]

前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、および前記少なくとも1つのパラメータは、システムフレーム番号(SFN)、サブフレームインジケータ(SFI)、周期性、リソース要素、ダウンリンクビームと前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースとの間の疑似コロケーション(QCL)または時間関係、あるいは別のセルへの順方向ハンドオーバーまたは条件付きハンドオーバーのうちの1つを実行することに関連付けられたリンク品質条件、のうちの少なくとも1つである、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 3 ]

前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、および前記少なくとも1つのパラメータは、前記ビーム障害の検出を容易にするためのタイマパラメータである、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 4 ]

前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、および前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための候補ビームしきい値パラメ



ータであり、前記候補ビームしきい値パラメータは、候補ビームに関連付けられた受信電力しきい値に対応する、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 5 ]

前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき少なくとも1つのパラメータを決定するように構成されたパラメータ回路をさらに備え、および前記少なくとも1つのパラメータは、ビーム障害回復を容易にするための時間ウィンドウパラメータであり、前記時間ウィンドウパラメータは、前記ビーム障害回復要求への応答をモニタするための時間ウィンドウに対応する、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 6 ]

前記ネットワーク構成回路は、前記ネットワーク構成中に含めるべき優先度を決定するように構成された優先度回路をさらに備え、および前記優先度は、前記ビーム障害回復要求を送信するために利用すべき前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースの決定を容易にする、C 3 0 に記載の装置。

[ C 3 7 ]

前記優先度回路は、前記ネットワーク構成に、

リソースタイプの第1の可用性にしたがって、専用リソース、競合なしのリソース、または共通リソースのうちの1つを優先すること、または

異なる優先度に属する1つまたは複数のビームがネットワーク構成されたしきい値を上回る品質を有すると見なされる場合に、例外をインプリメントすること

のうちの少なくとも1つにしたがって、前記1つまたは複数のビーム障害回復リソースを選択するための優先度スキームを含ませるように構成される、C 3 6 に記載の装置。

[ C 3 8 ]

前記優先度回路は、前記ネットワーク構成に、

前記ビーム障害回復要求を送信するために特定のチャネルを選択するための試行のしきい値数、

前記ビーム障害回復要求を送信するために前記特定のチャネルを選択するための時間のしきい値量、または、

前記ビーム障害回復要求の再送信間の時間のしきい値量

のうちの少なくとも1つを指定させるように構成される、C 3 6 に記載の装置。

[ C 3 9 ]

前記送信回路は、複数のスケジューリングされたエンティティに前記ネットワーク構成を送信するように構成される、C 3 0 に記載の装置。

[ C 4 0 ]

前記ネットワーク構成回路は、異なるスケジューリングされたエンティティについての異なるネットワーク構成を確認するように構成される、C 3 0 に記載の装置。